

令和8年2月6日

富士市とオリジナルアニメーション「超かぐや姫！」がタイアップ！ 富士市×超かぐや姫！ 「スタンプラリー」&「特設パネルコーナー設置」について

「かぐや姫伝説」ゆかりの地である富士市では、富士山かぐや姫ミュージアムなどで富士地域に伝わる「かぐや姫伝説」を紹介したり、毎年「かぐや姫コンテスト」を開催したりするなど、「かぐや姫」をまちの魅力と捉え、様々な取組を行っております。

このたび、本市は、世界最大級の動画配信サービス Netflixにおいて1月22日から配信しているオリジナルアニメーション映画「超かぐや姫！」とタイアップすることになりました。この作品は、「かぐや姫」の物語を背景に、歌でつながる少女たちの絆を描いたものです。

作品の配信を記念し、2月1日から「富士市×超かぐや姫！スタンプラリー」を実施しています。スタンプ設置場所でご協力いただいている岳南電車（株）様ではオリジナルヘッドマークを付けた車両を運行しています。

さらに、2月12日（木）からは、スタンプポイントである富士市役所に主要4キャラクターの等身大パネルを設置します。

本事業を通して、市内外の多くの皆様に市内の観光スポットやかぐや姫伝説ゆかりの史跡を実際に巡っていただくことで、富士市の魅力や富士市に伝わるかぐや姫伝説のさらなる周知を図ります。

記

1 富士市×超かぐや姫！スタンプラリー

(1) 実施期間

2月1日（日）から実施中。スタンプラリーの台紙がなくなり次第終了

(2) スタンプ設置場所（6か所）

- ①新富士駅観光案内所
- ②岳南電車吉原駅
- ③富士市文化会館ロゼシアター
- ④富士市役所1階東口周辺
- ⑤JR 富士駅
- ⑥富知六所浅間神社（三日市浅間神社）



(3) 目的

スタンプラリーを通じて、富士市の観光スポットやかぐや姫伝説ゆかりの史跡を市内外の皆様に楽しんでもらう。

(4) 参加方法

台紙配布場所でスタンプラリーの台紙を受け取り、スタンプ設置場所の6か所を巡る。参加は無料。

※②岳南電車吉原駅及び⑤JR 富士駅は、駅構内にスタンプを設置するため、入場券（各150円）の購入が必要です。

台紙配布場所／①新富士駅観光案内所

②富士駅北口簡易観光案内所

③富士市役所5階交流観光課

(5) スタンプラリー特典

スタンプを6個全て集めると、限定クリアファイルをプレゼント（引換場所：新富士駅観光案内所）



(6) その他

スタンプ設置場所には、キャラクターのスタンドパネルとのぼり旗を設置。富士山かぐや姫ミュージアム、道の駅富士川楽座、道の駅富士にもスタンドパネルを展示。道の駅富士川楽座では、ステッカーやキーホルダーなどの公式限定グッズを販売中。



▲設置イメージ（富士市役所）



▲設置イメージ（道の駅富士川楽座）

2 「岳南電車」タイアップ！記念ヘッドマーク車両運行

(1) 運行期間

令和8年2月1日（日）から運行中（おおむね1か月程度）

※8000形車両1編成のうち片側

※車両の運用や検査等により期間内であっても運行しない場合や別の車両に掲出する場合があります。



▲設置イメージ

3 特設パネルコーナーの設置

(1) 設置日時

2月12日（木曜日）から開始予定

(2) 設置場所

富士市役所5階交流観光課

（土・日曜日、祝休日は1階東側エレベーター前）



▲パネルイメージ

(3) 内容

「超かぐや姫！」に登場する主要4キャラクターの等身大パネルを展示

4 「超かぐや姫！」 あらすじ

夢と希望の集まる仮想空間〈ツクヨミ〉。少女たちの出会い、そして別れのためのステージが、幕を開ける—

今より少しだけ先の未来。都内の神学校に通う 17 歳の女子高生・酒寄彩葉は、バイトと学業の両立に励む超絶多忙な日々を送っていた。日々の癒やしは、インターネット上の仮想空間〈ツクヨミ〉の管理人兼大人気ライバー（配信者）・月見ヤチヨの配信を見ること。自分の分身を作り誰もが自由に創作活動を行う〈ツクヨミ〉で、彩葉はヤチヨの推し活をしつつ、バトルゲームで細々とお小遣い稼ぎをしていた。

そんなある日の帰り道、彩葉は七色に輝くゲーミング電柱を見つける。中から出てきたのは、なんとも可愛らしい赤ちゃん。放っておけず連れ帰ると、赤ちゃんはみるみるうちに大きくなり、彩葉と同じ年くらいの女の子に。「あなた、もしかしてかぐや姫なの？」

大きくなったかぐや姫はわがまま放題。かぐやのお願い（わがまま）で彩葉は、ツクヨミでのライバー活動を手伝うことに。彩葉がプロデューサーとして音楽をつくり、かぐやがライバーとして歌うことで、二人は少しずつ打ち解けていく。

かぐやを月へと連れ戻す不吉な影が、すぐそこまで迫っているとも知らずに—

これは、まだ誰も見たことがない「かぐや姫」の物語。

問合せ 産業交流部交流観光課観光担当

電話／0545-55-2777 内線 2592 FAX／0545-55-2937

e-mail／kouryuukankou@div.city.fuji.shizuoka.jp